

科目名	卒業研究ゼミ 1 (卒業必修)				
授業形態	演習	学年	1		
開講時期	2022 年度 後期	単位数	1		
担当教員	柴崎 恭秀				
内容および計画	<p>卒業研究は、各自がインテリア、住空間、地域、都市とそれを利用する人々、そこで生活する人々、さらにはそこに潜む歴史や慣習と向き合っ、問題点や疑問点、不具合やアンバランスなどを抽出し、それを解決、回復、修景、再構成等する作業である。それには丹念な調査と分析、解決のためのアイデア、ストーリーの構築が各自に要求される。</p> <p>ここでは2年次に行なう卒業研究のプレステージとしてひとつのテーマ、地域を取り上げ卒業研究のためのシミュレーションを行ない、各自が次年度に向けてのテーマ発見に着手する場とする。また、調査方法や分析、制作・表現方法についても学ぶ。</p> <p>2019・2020・2021 年度卒業研究テーマ例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和紙の新たな活用・空間デザイン提案 ・公共住宅の再生リノベーション ・障がい児の暮らしを豊かにする生活サポートデザイン 等 <p>2019・2020・2021 年度に取り組んだプロジェクト例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少期における地域の空き家活用 ・シェアカフェによるワークショップ等の参加 ・会津若松市景観認定制度ロゴデザイン 等 <p>2019・2020・2021 年度年度見学・調査・参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊達市梁川町まちづくり調査 ・須賀川市民交流センターtette 見学 ・猪苗代ギャラリー見学 ・潟博物館 等 				
1	ガイダンス:卒業研究の進め方と過去の研究課題の紹介				
2	卒業研究のテーマ検討:解説と出題				
3	卒業研究のテーマ検討:テーマについてのレポート提出及び発表(1)				
4	卒業研究のテーマ検討:テーマについてのレポート提出及び発表(2)				
5	卒業研究のテーマ関連調査:調査についてのレポート提出及び発表(1)				
6	卒業研究のテーマ関連調査:調査についてのレポート提出及び発表(2)				
7	卒業研究のテーマ関連調査:調査についてのレポート提出及び発表(3)				
8	卒業研究に関連したプロジェクト課題の出題と解説				
9	卒業研究に関連したプロジェクト課題の検討(1)－各自調査				
10	卒業研究に関連したプロジェクト課題の検討(2)－各自レポート提出及び発表				
11	卒業研究に関連したプロジェクト課題の検討(3)－全体のまとめと提案書の作成等				
12	卒業研究に関連した見学調査(1)				
13	卒業研究に関連した見学調査(2)				
14	卒業研究テーマのまとめ:各自テーマについてレポート提出及び発表(1)				
15	卒業研究テーマのまとめ:各自テーマについてレポート提出及び発表(2)				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
適宜資料を配布					
参考書	適宜資料を指示				

成績評価	
評価方法	割合(%)
出席状況(受講態度含む)	20
テーマ検討レポート	40
プロジェクト課題	20
社会的背景等を踏まえて自ら問題提起をし、テーマ検討を行える。 テーマの背景となる調査等を行いレポートにまとめ発表する。	
学習到達目標	社会的背景等を踏まえて自ら問題提起をし、テーマ検討を行える。 テーマの背景となる調査等を行いレポートにまとめ発表する。 卒業研究のテーマ決定の基礎となる問題提起、背景、目的の関連について理解しテーマ検討が行える。
先修条件	
実務経験	
その他	